



ガバナーメッセージ

国際ロータリー2510地区
ガバナー

松浦 光紀

(小樽南RC)

4月に入り、小樽の自宅の屋根の雪も消え、庭の雪の下から新しい草花の芽が見えてきました。雪が多かったせいで、一部の雪囲いが破損していました。その為、新しいデザインの庭創りをする事にしましたが、庭の部材の整理を行い、新しい庭創りに取り掛かることとし、準備として一部のコーナーの改変を計画しました。徐々に始める計画ですが、季節は待つはくれません。

4月6日には第10、11グループの函館市で開催されたIMに参加して参りました。「若い世代の視点と女性会員の視点からの提言」との演題で武部幸紀地区若い世代会員増強委員長と、日浅尚子地区女性会員増強委員長よりご講話をいただき、今後の会員増強に大いに役立つ内容となっていました。

また同日の6日と7日には小樽の朝里川温泉で新会員合宿セミナーが開催されました。初日は、第10、11グループのIMに参加していた為、参加が叶いませんでしたが、夜のうちに小樽に帰省し、7日の朝から参加させて頂きました。当日はグループセッションが行われ、夫々の発表に参加することが出来ました。新人研修は、新人だけではなくロータリーを理解して頂く上で、大切な研修であると感じた次第です。

4月13日は第6グループのIMに参加させて頂き、福井敬悟パストガバナーによる「公共イメージの向上について」の基調講演が行われ、懇親会では第6グループの佐藤慶一ガバナー補佐によるサプライズのピアノ演奏も披露され、大いに盛り上がりました。

16日はガバナー指名・諮問委員会、18日からは東京で開催されたクラブ活性化ワークショップに参加致しました。翌19日午後にはガバナー会議に出席し、日本国内の関連組織と密に連携し全体として連携の効率化を図ることを目的に、組織連携委員会規約が決議されました。今回の会議では、ガバナー会に関係の深いロータ

リーの関連組織の活動内容について改めて理解を深めさせて頂きました。

20日には地区RLIの修了式、懇親会に参加し楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

21日には地区職業奉仕委員会主催の「第2回職業奉仕研修会」がZOOMにて開催され、玉井清治ガバナーノミニーによる「決議23-34」の演題でご講演いただき大変好評のうちに終了いたしました。

同日の午後には、札幌市に於いてローターアクトとカナダから来日された交換留学生との交流会に参加させて頂きました。写真はその時の様子で書道体験などの交流を楽しんでおりました。

今月はガバナー指名委員会において、札幌ロータリークラブより古野重幸氏の推挙を受け2026-27年度ガバナー就任が決まった事は大変喜ばしいこととなりました。

